

お菓子WORLD CUP 2022



4年に1度のサッカーの祭典、「FIFAワールドカップ カタール 2022」が11月20日に開幕します！そこで今回はワールドカップにちなみ、熾烈な予選を勝ち抜いた出場国全32か国のお菓子を、ベレ出版の社員が大調査！！8グループ(A~H)を1人ずつ担当し、独断でおいしいお菓子…もとい予選突破国を選出。決勝では社員全員で試食を行い、公平に優勝国を決定しました。発祥や名前の由来など、その土地の特徴が出ていて大変興味深い内容です。味の感想とともにお楽しみください。









表面は各国の代表スイーツの紹介です。激戦のグループリーグを勝ち抜くのはいったいどのお菓子なのか？決勝は裏面をご覧ください。

2022年11月号




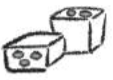




ベレ通信

〒162-0842
東京都新宿区若戸町1-2
5F
有限会社
ベレ出版
TEL: 03-5225-4790
FAX: 03-5225-4795









グループ A

| | | |
|---|---|--|
|  カタール クナ-ファ | シロップをかけた麺状のペストリーと、溶けたチーズでできている中東の伝統菓子。もともとは断食中に空腹になったカリフ(イスラムの指導者)のために考案され、エジプトの医師によって処方された食べ物とされています。 |  |
|  エクアドル メルヴァス | エクアドル名産のMora(木苺のジャム)がサンドされた、メルヴァ(豚の丸い魚)型のクッキーです。メルヴァは大西洋で獲れるスペインでは定番の魚なので、植民地時代にスペイン人によってもたらされた可能性が高いようです。 |  |
|  セネガル ベニエ | ベニエとは、フランス語で「揚げた生地」という意味。おそらくフランスの植民地時代に伝わったものと思われます。セネガルのお母さんは子供のおやつやお祭りのお菓子として、いろいろなベニエを作るそうです。 |  |
|  オランダ ストロ-ブワッフル | 2枚の丸くて薄いワッフル生地の中にシロップを挟んだお菓子。19世紀にゴダ市のパン職人が考案したのが始まりであるといわれています。コーヒーや紅茶などの温かい飲み物を入れたカップの上のせて、温めて食べるのが一般的です。 |  |







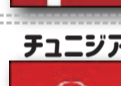

グループ B

| | | |
|--|---|---|
|  イングランド スコ-ン | スコ-ンの発祥はスコットランドですが、言うまでもなくイングランドでも最も有名な伝統菓子です。家庭の味が受け継がれているそうです。クロテッドクリームとジャムをつけて、アフタヌーンティーを楽しみたいものです。 |  |
|  イラン ギャズ | 古都イスファハン発祥の名物菓子。砂糖、卵白、ピスタチオとローズウォーターで作るソフトキャンディー。見かけはヨーロッパのヌガーのようですが、マシュマロのような食感で、国花バラの香りがして新鮮です。 |  |
|  アメリカ合衆国 ブラウ-ニ | 1893年シカゴ万博の際、ホテルシェフにより考案されたのが最初。そこから家庭で作られる代表的な焼き菓子になりました。アイスクリームやホイップクリームをトッピングしたり、ミルクやコーヒーと一緒に食べられます。 |  |
|  ウェールズ ウェルシュケ-キ | スコ-ンとビスケットのあいだのような食感で、甘すぎず素朴で美味しいです。ペイクストーンと呼ばれる鉄板で焼き上げられるのでペイクストーンとも呼ばれます。スコ-ン同様、紅茶と一緒に食べられます。 |  |









グループ C

| | | |
|--|--|--|
|  アルゼンチン アルファホ-レス | 「マイセナ」と呼ばれるコンスターチ(トウモロコシを原料とするでん粉)で作られた独特の歯応えのクッキーに、ドルセデレチェ(キャラメルクリーム)を挟み、削ったココナッツをまぶした伝統的なお菓子です。 |  |
|  サウジアラビア テ-ツ | 中東の代表的なスイーツで、デザートとはナツメヤシの実のこと。コーラン(イスラム教の聖典)では「神の与えた食べ物」、旧約聖書では「エデンの園の果実」と呼ばれていて、とても栄養価の高い食べ物です。 |  |
|  メキシコ マサパン | ピーナッツを原料とした伝統的な甘菓子で、国民に親しまれています。諸説あり、起源はギリシャとされていますが、1940年代にハリスコ州グアダハララの「De La Rosa」が作ったのが、メキシコオリジナルとされています。 |  |
|  ポーランド プリン-ス・ポロ | チョコとウエハースをたっぷりのダークチョコでコーティングした、人気ナンバーワン・チョコバー。欧州7か国で販売され、特にポーランドとの貿易関係が盛んなアイスランドでは、ウォッカや材木の他に、プリン-ス・ポロが人気です。 |  |








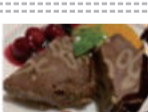
グループ D

| | | |
|--|--|---|
|  フランス カリ-ソン | プロヴァンス地方の郷土菓子。フランスの王様が結婚式で、笑顔の少ない王妃に微笑んでもらうために菓子職人に作らせたことから、「幸せのお菓子」とも呼ばれています。原材料はアーモンドとフルーツと砂糖。 |  |
|  オーストラリア マカダミアナツツ | ハワイ土産の定番?と思いきや、実は、オーストラリアはマカダミアナツツの原産国であり、生産量世界一なんです。先住民のアボリジニの人たちは「キングダル・キングダル」と呼び、ご馳走として扱っていたそうです。 |  |
|  デンマーク フル-ルボラ- | 卵白と砂糖を混ぜたguf(ゴフ)という溶けたマシュマロのようなものをマジパンの土台に乗せ、チョコレートでコーティングした生クリームボールのお菓子です。日本人にとってはかなり甘めだそうです。 |  |
|  チュニジア シャミ-ア | ゴマをペーストにして砂糖を加え、バニラで香り付けされたチュニジアの伝統菓子「シャミア」。プレーン味からピスタチオやアーモンド、ドライフルーツが入ったものまで色々な種類があります。 |  |







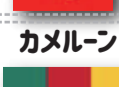

グループ E

| | | |
|---|--|--|
|  スペイン チュロ-ス | 小麦粉でできた、生地を棒状に絞り出して油で揚げたお菓子です。日本ではテーマパークなどで食べることが多いですが、本場スペインでは、朝食やおやつ、お酒を飲んだ後など、日常の様々な場面で食べられています。 |  |
|  コスタリカ チョコレ-ト | 太平洋とカリブ海に囲まれた「豊かな(Rica) 海岸(Costa)」のある国で育まれたカカオ豆は、他の原産国のものよりもカカオの味が強く、後味はスッキリしているのが特徴。カカオの味をしっかり感じたい人におすすめです。 |  |
|  ドイツ バウムク-ヘン | ドイツ語でバウムは「木」、クーヘンは「菓子」を意味します。輪切りにすると木の年輪のような模様になることが名前の由来で、第一次世界大戦後、捕虜としてやってきたカール・ユールハイムによって日本に伝わったとされています。 |  |
|  日本 練り切-り | 砂糖や小豆餡などが流通していた江戸後期から作られている伝統的な和菓子。白餡につなぎを入れて練ったものに様々な色を加え、繊細な細工を施してあるのが特徴で、四季折々の植物や風物詩をかたどっているものが多いです。 |  |









グループ F

| | | |
|--|---|---|
|  ベルギー ワッフル <small>(リエ-ジュ・ワッフル)</small> | ルーツは古代ギリシアまで遡るとされ、キリスト教とともにヨーロッパ中に伝わりました。16世紀にベルギーでビール酵母を使ったふんわりとしたワッフルが作られるようになり、それが現在のワッフルの起源とされています。 |  |
|  カナダ ナナイモ-バ- | バンクーバー島にあるナナイモの町で、エネルギーを必要とする炭鉱夫たちの栄養源として作られました。ココアクッキー、カスタードクリーム、チョコレートの三層構造の、甘くてカロリー高めのお菓子です。 |  |
|  モロッコ カ-ブ・ガゼ-ル <small>(ガゼルの角)</small> | アフリカに生息する動物「ガゼル」の角という意味の、三日月形の焼き菓子です。モロッコではアーモンドを使ったお菓子が多く、こちらにもオレンジやシナモンを混ぜこんだアーモンド餡が入っています。 |  |
|  クロアチア ストンスカ・トルタ | クロアチア南部ドロブニク周辺で昔から食べられています。ケーキが贅沢品であった時代に材料節約のため、生地にマカロニをたっぷり入れたことが始まり。南部地方はイタリアに近いので、食文化も影響を受けています。 |  |

グループ G

| | | |
|---|--|--|
|  ブラジル ブリガテ-イロ | ブリガテイロとは少将という意味で、このお菓子が創作された当時の空軍少将の頭部の形が、トリュフチョコレートと連想させたことにあやかって名付けられています。ブラジルで一般的に食されているデザートです。 |  |
|  セルビア バニリツ-ア | 小さく厚みのあるクッキーを粉糖で白くコーティングして、ジャムを挟むのがスタンダード。クッキー生地には胡桃やアーモンドのバウダを練り込み、ヨーロッパ各地にみられるサクサクした食感の月型のクリスマスクッキーに似ています。 |  |
|  スイス リンド-ール | 世界的に有名なチョコレートブランド、リンツの人気シリーズ、リンドール。リンドールは「リンツ」の名前とフランス語で金を意味する「オール」を組み合わせて付けられた名前です。なめらかな甘みで幸せな気持ちになるスイーツです。 |  |
|  カメルーン チンチン | チンチンは、西アフリカでよく見られる揚げ菓子で、カメルーンでも広く食われています。チンチンには様々なレシピが存在し、外はカリッと中はふんわりとした触感のものが最も一般的です。 |  |

グループ H

| | | |
|---|--|---|
|  ポルトガル パステル・デ・ナダ | リスボン西部の修道士・修道女たちによって広められたと言われる小さなカスタード入りタルトで、日本やマカオではエッグタルトとも呼ばれます。ポルトガルの国民的おやつで、国中の菓子店やカフェで食べることができます。 |  |
|  ガーナ チョコレート「Kingsbite」 | ガーナといえばチョコレート! 国土の南西部は熱帯モンスーン気候のため熱帯雨林が広がります。国の経済を支えるカカオは主にこの地域で栽培されます。ただ、暑い国なのでチョコは溶けにくくており、独特な食感です。 |  |
|  ウルグアイ ドゥルセ・デ・レチエ | 砂糖を入れた牛乳をゆっくりと加熱してつくるキャラメルクリームです。ラテンアメリカ全域で親しまれる伝統菓子ですが、アルゼンチンがこれを自国の文化的遺産と発表したのに対し、ウルグアイは異議をユネスコに申しました。 |  |
|  韓国 ホットク | クロワッサンやトゥンカロンなど海外の菓子をアレンジした流行のスイーツもありますが、今回はホットクで勝負! チーズ、あんこ、クルミ、はちみつ、シナモンなどを挟んだおやきのような定番おやつです。おかず系もありますよ♡ |  |

12月新刊インフォメーション

当誌は同様の注文書にて
お問い合わせをお願いします。

西洋絵画の見方がわかる 世界史入門

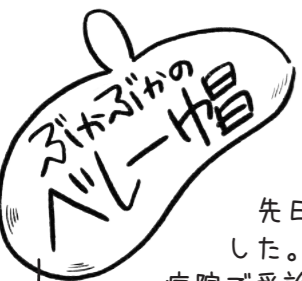
福村国春 四六並製 1800円
978-4-86064-711-7

絵画は歴史の中で描かれます。つまり絵画作品は、様式や傾向も含めて、歴史の動きや流れとなんらかの関係があるとよいでしょう。本書では、作品が生まれた背景や歴史的位置づけ、そして絵画の見方について、世界史の流れや変化とともに解説していきます。近世から現代まで、どんな絵画や芸術運動が生まれ、それらにはどのような特徴があるのかを世界史の中で理解することができます。その過程で絵画の存在意義が問われ、「わかりにくい」と言われる「現代アート」が生まれていった理由も見えてくるでしょう。フルカラーで絵画と世界史の変遷と一緒に学べる「西洋絵画の世界史」です。歴史や美術鑑賞が好きな方はもちろん、教養を深めたいビジネスマンにもおすすめです。

60回完成ガチトレ! 中学・高校6年分の英文法完全制覇

藤井拓哉 A5並製 1900円
978-4-86064-712-4

かんたんにやさしく中学、高校をざっとおさらいできる本とは違い、本書は中学、高校で学ぶ英文法を総ざらいし、徹底的なトレーニングをして完成させます。60に分けた文法項目ごとに1つ1つ表や図解をしながら重要なところを簡潔に解説し、すぐに確認問題を解いて理解を深めていきます。基本にもどってイチからしっかり英文法を学びたい、問題を解いて学習したい、英語試験のために基礎づくりをしたい、が叶います。また、中学生、高校生の予習・復習、受験対策にも。受け身で学ぶだけでなく、たくさん練習をしながら英語の基礎となる中学・高校の英文法の知識をしっかり身につけられる一冊です。



スーパーの刺身を食べてアニサキスにあたる。(オオイシ)

「ここで油断しなければいつするんだ」というタイミングでこそ事故や厄介ごととは起こります。

先日、自分にご褒美として買った刺身を食べたら、夜中にお腹がとても痛くなりました。眠れないほどの腹痛は日々です。

病院で受診できなかったでの実際にはアニサキスがどうか断定できないものの、定期的にかかる痛みの波にうち震えながら「これが今話題の・・・」と冷や汗をかいていました。

本来であればすぐ病院に行き、胃カメラでアニサキスを摘出するのが推奨されているようです。

しかし、救急もなかなかつながらず本当にどこも病院が開いていないタイミングもあるもので、民間療法にて対処するしかありませんでした。

幸い、症状は軽い方だったので正露丸と抗ヒスタミン薬で痛みをしのぐことができ、ことなきを得ました。

正露丸は一家にひとつ、あると良いですね。

各グループの激戦を勝ち抜いてきたお菓子はこちら!

| グループ | 国名 | お菓子名 | 各担当者コメント (予選突破理由) | 写真 |
|------|---------|-------------------|--|----|
| A | オランダ | ストロープワッフル | 見た目が可愛い!暖かい紅茶の上で温めて食べるとキャラメルクリームが溶けて、まるで出来立てのような味わいが楽しめます。とっても甘くて、けっこうずっしりしています。 | |
| B | イングランド | スコーン | 超定番スコーンが王者の貫禄を見せつけて勝ち抜けです。ウェールズでもアメリカ合衆国でも人気がありますからね!ジャムとクロテッドクリームとのコラボレーションが堪りません。 | |
| C | サウジアラビア | デーツ | 試食時ではお腹にやさしい極上スイーツとして大人気でした。プルーンのような甘みが特長で、日本人の味覚にも合うようです。成城石井で買えるので、比較的手に入れられやすいのもポイントだと思います。 | |
| D | チュニジア | シャミア | “日本には存在しなかった味わい”と言われる「シャミア」を選びました!落雁が、さらに軽くなった感じですかね。焼きたての食パンにぬっても美味しいですよ。 | |
| E | 日本 | 練り切り | どの国のお菓子も美味しそうなのですが、練り切りの芸術的な見た目に心を奪われました。味も上品でやさしく、心が落ち着きます。日本の職人さんたちの巧みな技術で予選突破です! | |
| F | ベルギー | ワッフル (リエージュ・ワッフル) | ベルギーでは甘い香り漂う焼きたてワッフルを、ペーパーに包んで手渡してくれるそう。子どもからお年寄りまで笑顔になるおやつということで予選突破!ほのかな甘さとしっかりとした食べ応えに大満足。 | |
| G | スイス | リンドール | チョコレートの王道、リンツはやはり美味しい!とろけるようなくちどけは食べた人を幸せな気持ちにさせてくれます。食べた人の気持ちが豊かになるスイーツはとても強い! | |
| H | 韓国 | ホットク | お店はもちろん、家でも作れる手軽さとアレンジ自在の無限の(?)バリエーションにより韓国の国民的おやつが勝ち抜けました。「チョアヨ!ホットク!」 | |

試食会の様子



優勝

スコーン



イングランド



どの国のお菓子もとてもおいしくてかなりの接戦でしたが、ジャムとクロテッドクリームをつけて食べるイングランドの「スコーン」が大変好評でした。この組み合わせは最強ですね!2位は韓国の「ホットク」とオランダの「ストロープワッフル」。つづいて日本の「練り切り」がベルギーの「ワッフル」と同点ランクインという大健闘の結果でした。予選を突破した8カ国のお菓子は日本でも手に入るものばかりです。気になるものがありましたらぜひ実際に食べてみてください。お菓子ワールドカップの優勝はイングランドでしたが、サッカーワールドカップはどの国が優勝するのでしょうか?私はもちろん日本を応援します!がんばれ日本!!